

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 生徒指導課
 担当名: 総務・登校支援・中退防止担当
 内線: 6745 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P25	SNSを活用した教育相談体制整備事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	いじめ・不登校総合対策費		
事業期間	令和元年度～	根拠法令	なし			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4	
						分野施策	0502 豊かな心と健やかな体の育成	SDGsターゲット	4-5	
1 事業概要 若者のコミュニケーション手段の変化を踏まえ、SNSを活用した教育相談体制を整備し、県内の中学・高校生の抱える悩みや不安等に対応する。 SNSを活用した相談体制の充実 △8,876千円				5 事業説明 (1) 事業内容 SNSを活用した教育相談体制の充実 13,579千円 若者のコミュニケーション手段の変化を踏まえ、県内の中学・高校に在籍する生徒を対象にSNSを活用した相談体制を整備するもの。 (2) 事業計画 SNSを活用した教育相談体制の充実 県内すべての中学・高校(政令市を除く)に在籍する約330,000人の生徒を対象として、SNSを活用した相談窓口を開設する。 4月～3月 SNSを活用した相談窓口の運用(具体的な対応が必要な案件については、関係機関へ接続) (3) 事業効果 県内の中学・高校に在籍する生徒を対象に、SNSを活用した相談体制を整備し、当該生徒が抱える友人関係や学業進路などの悩みや不安等に対し早期に対応することで、問題の深刻化を未然に防止できる。 (4) 補正予算の概要 入札差金等による減						
2 事業主体及び負担区分 (国1/3・県2/3)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金								
決定額	△8,876	△2,959						△5,917	13,579	
現計額	22,455	7,485						14,970		

事業内訳書

事業名	SNSを活用した教育相談体制整備事業		
単位事業名	SNSを活用した教育相談体制の充実	予算額	△ 8,876千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 教育総務費補助金	△2,959	—	教育支援体制整備事業費補助金 補助率 1/3
一般財源	△5,917	—	
合計	△8,876	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△142	—	執行留保等による窓口周知用カード作成費用の減
委託料	△8,734	—	契約差金が生じたことによるSNS相談業務委託の減
合計	△8,876	—	